

厚木市公共施設脱炭素化推進事業に係る
公募型プロポーザルの審査結果について

令和5年9月

厚木市

1 業務の概要・目的

厚木市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に掲げる公共施設脱炭素化の目標を達成するため、PPAによる再生可能エネルギーの導入及びESCOによる照明のLED化を行うことで、令和6、7年度に公共施設の脱炭素化を実施するものである。

2 プロポーザルの経過

年月日	内容
令和5年5月1日（月）	募集要項等の公表
令和5年5月1日（月） ～6月30日（金）	参加表明書の受付（2者）
令和5年7月7日（金）	資格確認結果通知及び技術提案提出要請書送付 （参加表明した2者）
令和5年7月7日（金） ～8月14日（月）	技術提案書の提出
令和5年8月21日（月）	第1回特定委員会 ・技術提案書の確認
令和5年8月28日（月）	第2回特定委員会 ・プレゼンテーション及びヒアリング実施（2者） ・技術提案書の評価結果に基づき、受注候補者を特定

3 評価結果

順位	事業者名	点数	備考
1	大和リースグループ	2,715点／3,600点	受注候補者
2	次点者	2,662点／3,600点	

4 受注候補者の提案内容

(1) PPAにおける太陽光発電設備の容量とESCOによるLED化

受注候補者は、太陽光発電をほとんどの対象施設に設置する提案としており、LED化については全ての施設を対象とする提案であった。

(2) 実施体制、市内事業者の活用

実施体制や市内事業者の活用について、受注候補者は提案者として市内企業を巻き込んでいるほか、市内電設業協会からの関心表明の取得など具体性があり、市内事業者による施工体制が確立される確度が高い提案であった。